

No. 21	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	O n S u n d a y (s)
事 業 名	被災地での絵本棚づくり&絵本ライブでの親子交流
実 施 期 間	平成 2 5 年 9 月～平成 2 5 年 1 2 月
事 業 実 績	1. 絵本棚作りと絵本ライブの開催 日時：平成 2 5 年 1 1 月 1 0 日（日）午後 1 時～3 時 場所：陸前高田未来商店街多目的ホール （絵本棚づくりの内容） 本棚のニーズやサイズを把握したうえで、被災地の店で材料を発注（組み立てるだけに近い状態で発注）し、当日に現地のお父さんやおじいさんたちと一緒に組み立て作業を行う。 子供達は絵本ライブを楽しんだりしながら、お父さんたちの創作風景も見学する。 （絵本ライブ開催） 未来商店街で出演をお願いしていた一関市の道化師ファミリー（クラウンろっく）とも一緒にステージになり、イベントスペースは悪天候にもかかわらず、笑顔であふれた。 ※陸前高田子育て支援センター「あゆっこ」近隣の、未来商店街のイベントスペースを借りる形となり、イベント部分を合同で開催することとなった。 2. 保育園での絵本ライブ開催 日時：平成 2 5 年 1 1 月 1 1 日（月） 場所：釜石保育園と大槌保育園 内容：保育園を訪問し、絵本読み聞かせや歌・音楽を一緒に楽しむ。
実 施 効 果 自 己 評 価	【実施効果】 ・あいにくの天気であったが、子ども 2 0 名、大人 3 5 名が集う中、終始笑顔があふれる事業となった。 ・絵本棚を現地のパパと制作し、閉会行事で贈呈式を行い、子育て支援センター「あゆっこ」へ設置することが出来た。 ・手伝ってくれたパパからの挨拶もあり、子どもの誇らしげな笑顔に感動した。 ・保育園での絵本ライブも盛り上がり、笑顔があふれる結果となり良かった。 【自己評価】 ・会場を借りた結果、商店街イベントと合同となり、大きな動きとなった。結果的には商店街側のイベントは中止となったが、子どもだけでなく、被災地全体を支援する形となり、大きな成果や新しいパイプ（交流）を築くことが出来た。 ・子どもにも大人にも笑顔がいっぱいのイベントとなり、やってよかったと思う。